

2022 BUSINESS REPORT

アイエーグループ株式会社

<証券コード 7509>



第39期 中間報告書

2021.4.1 ~ 2021.9.30



アイエグループは、「グッドカンパニー」を目指します。

当社は1984年に創業をしました。

1996年9月には現ジャスダック市場に株式を公開しました。

2008年10月には純粋持株会社体制への移行に伴い、商号を株式会社アイエからアイエグループ株式会社に変更いたしました。

当社グループの創業の「志」は、グッドカンパニーを創ることにあります。

当社グループが目指すグッドカンパニーとは、お客様および社会にとって存在価値の高い会社であり、社員にとってやりがいと自分自身の大きな成長が見込める会社であります。

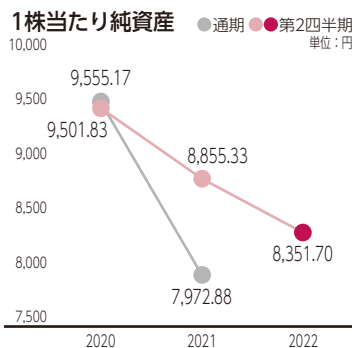
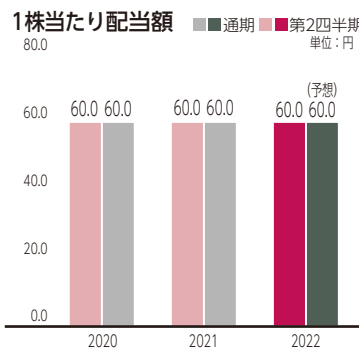
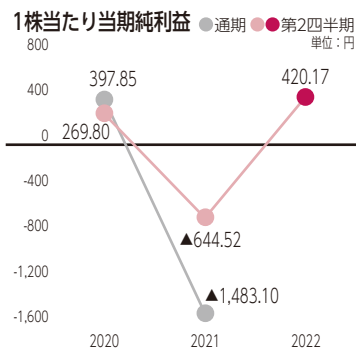
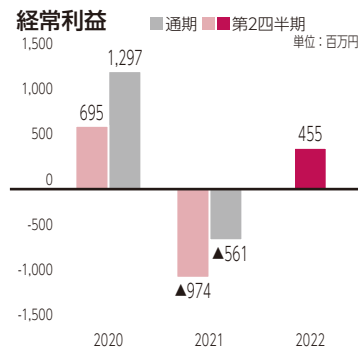
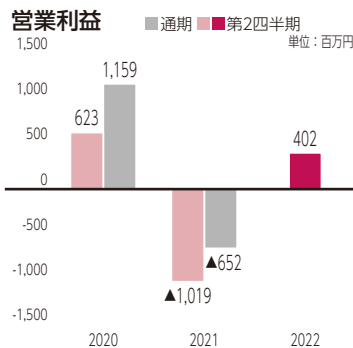
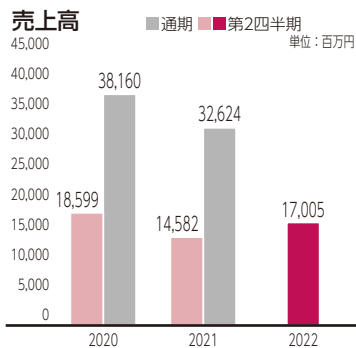
社員各人はさまざまな知恵や新たな発想、そしてチャレンジ精神を持って当社グループに参加することにより、まさに「自己拡大の場」「自己実現の場」としていただきたいと考えます。

会社のために“人”が在るのではなく、“夢を持った人”のために会社が在るというように努めてまいります。

私達は常に、明るく・元気に・楽しく、を合言葉に「志」の達成に向け、会社一丸となって努力してまいります。

企業理念

1. 社員の成長と発展を願い、仕事環境の創出を致します。
2. 社会との関わりを大切にし、豊かな社会作りに貢献致します。
3. 時流変化を正しく認識し、絶えざる革新を行う企業経営に邁進致します。



(注) 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失は期中平均発行済株式総数に基づき、1株当たり純資産額は中間期末発行済株式総数に基づき算出しております。なお、それぞれ自己株式数を控除した株式数によって算出しております。

株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

このたびの新型コロナウイルス感染症の発生により影響を受けられた皆様に、心よりお見舞い申し上げます。

当社は、2021年9月30日をもって、第39期の第2四半期連結累計期間(2021年4月1日から2021年9月30日まで)を終了いたしましたので、ここにご報告申し上げます。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症(以下、「感染症」)の影響が長期化しており、景気動向は依然として厳しい状態で推移いたしました。感染症の再拡大を受け、度重なる緊急事態宣言およびまん延防止等重点措置の適用がなされ、経済活動の制限が続いたことによる個人消費の冷え込みから景気の低迷が続いております。また、足元では感染者数の減少が見られるものの冬季にかけての感染症の再拡大リスクが懸念されるなど、国内経済の回復の先行きは極めて不透明な状況が続いております。

そのような中、当社グループにおいては基幹事業であるカー用品事業は増収減益となり、ブライダル事業および建設不動産事業は増収増益となりました。

カー用品事業につきましては、緊急事態宣言の発令に伴う来店客数の減少に加え、前期にあったドライブレコーダー特需の落ち着きによりカー用品販売は苦戦いたしました。反面、車両販売が好調に推移するとともに、2021年3月19日に営業を開始したオートバックス利府店と2021年6月25日より営業を開始したオートバックス秋田店が業績に寄与したことにより、前年同期と比べ増収となりました。利益面については、売上総利益率の低下や新規出店費用が発生したこと等により減益となりました。

ブライダル事業につきましては、感染症の拡大を受け、自



代表取締役社長
古川 教行

治体からの要請による酒類の提供自粛など、お客様の安全を第一とした感染防止対策を徹底しつつ婚礼を実施した結果、前年同期と比べ増収増益となりました。

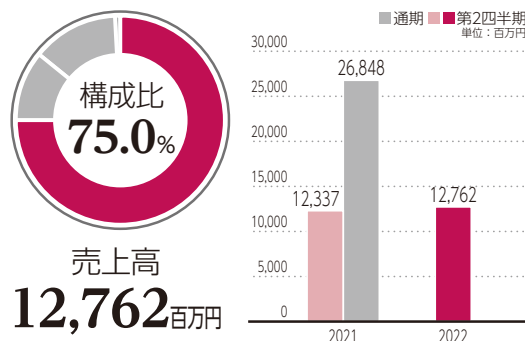
建設不動産事業につきましては、高収益物件の戦略的な売却を進め、収益性を重視した優良賃貸物件の賃貸稼働率の向上に努めたことにより、前年同期と比べ増収増益となりました。

その他の事業につきましては、コメダ事業については引き続き感染防止対策を徹底した店舗運営を行いました。また、販売費及び一般管理費の低減に努めた結果、前年同期と比べ増収増益となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は17,005百万円(前年同期比16.6%増)となり、営業利益につきましては402百万円(前年同期は1,019百万円の損失)、経常利益につきましては455百万円(前年同期は974百万円の損失)となりました。また、役員退職慰労引当金の取崩し等により230百万円を特別利益に計上いたしました。これにより、親会社株主に帰属する四半期純利益は、623百万円の利益(前年同期は960百万円の損失)となりました。

セグメント情報

カー用品事業



事業戦略

- ・社員教育の強化（国家整備士の資格取得推進、体系的な階層別・職種別研修の実施）
- ・ピットサービス部門の強化（運輸局指定工場認可の推進）
- ・事業領域の拡大（タイヤ預かり事業、車両販売事業の推進）

トピックス

新規出店



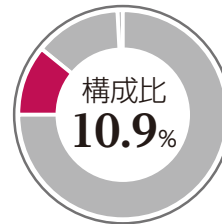
オートバックス秋田店

車買取・販売の強化

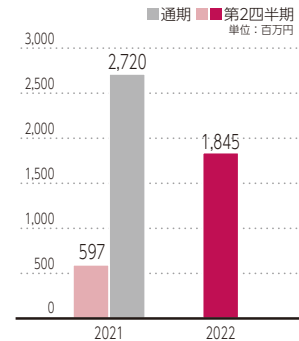


オートバックス海老名

ブライダル事業



売上高
1,845百万円



事業戦略

- ・顧客満足の更なる向上（質の向上プロジェクトの推進、社員教育の強化）
- ・施設の鮮度管理（継続的リニューアルの実施）
- ・ブランディング戦略（クチコミ等を通じた知名度の向上）
- ・営業基盤の充実と拡大に向けた体制の強化

トピックス

アルカンシエル ベリテ大阪グランドフィナーレ

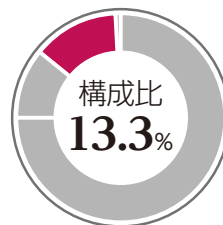


2005年の開業から10,000組以上のご結婚式をお手伝いさせていただき、2021年7月31日にグランドフィナーレを迎えました。

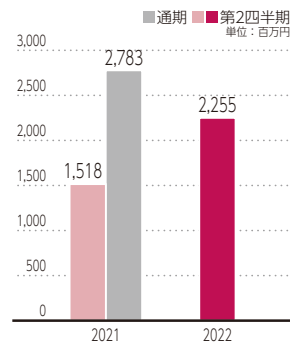
数えきれない幸せの瞬間に立ち会え忘れられない感動の時間を一緒にさせていただきましたすべての皆様へ心から厚く御礼申し上げます。

セグメント情報

建設不動産事業



売上高
2,255百万円



事業戦略

- ・所有物件の安定利回り維持による収益の確保
- ・グループ資金を利用した高収益物件の適時購入確保
- ・グループ資産の管理・運営および建築・管理営繕プロデュース

トピックス

2021年9月期 施工事例

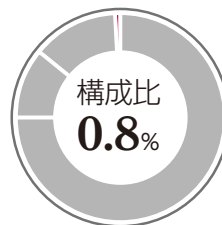


株式会社エイワ様 横浜支店新築工事

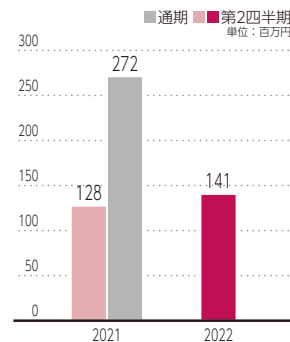
その他事業



総務・経理代行業務 コメダ珈琲の経営

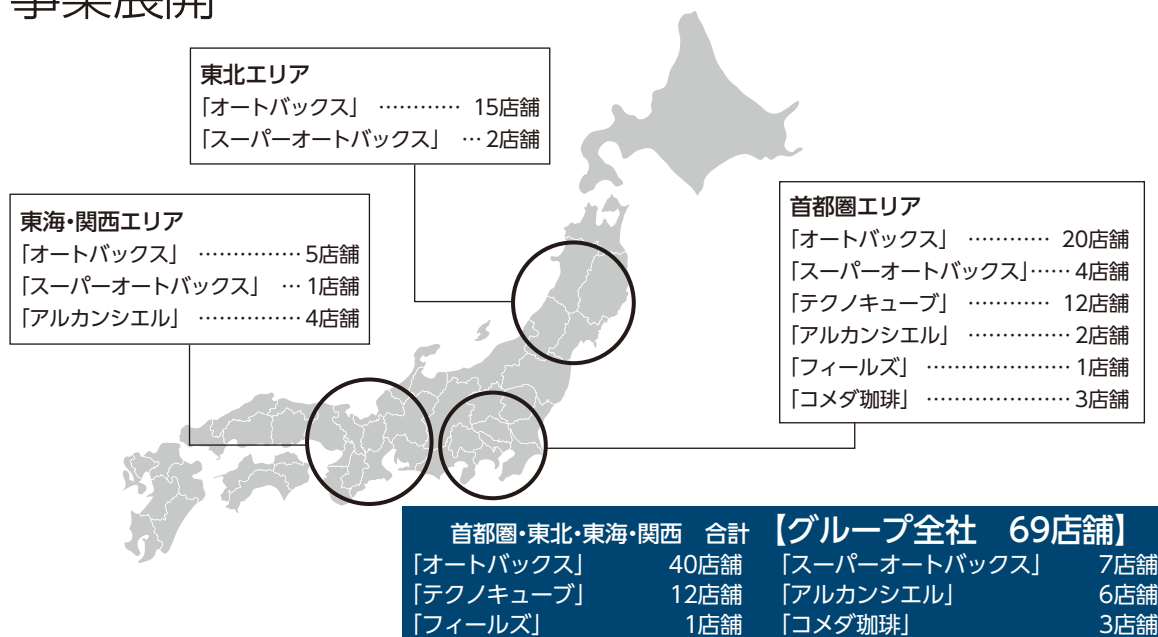


売上高
141百万円



コメダ珈琲店 お客様にコミュニティーの場を提供

事業展開



※2021年10月1日現在

連結財務諸表

連結貸借対照表

(単位:千円)

資産の部		
科目	当第2四半期末 (2021年9月30日現在)	前期末 (2021年3月31日現在)
流動資産	11,807,561	11,740,645
現金及び預金	2,296,494	1,329,782
売掛金	1,325,603	1,519,626
たな卸資産	7,034,075	7,881,338
その他	1,151,388	1,009,897
固定資産	18,057,416	18,142,905
有形固定資産	12,690,626	12,666,436
建物及び構築物	5,252,176	5,319,649
土地	6,862,838	6,862,838
リース資産	48,272	53,183
建設仮勘定	2,729	—
その他	524,610	430,764
無形固定資産	64,969	65,667
電話加入権	9,258	9,258
その他	55,710	56,409
投資その他の資産	5,301,821	5,410,801
投資有価証券	97,977	98,740
長期貸付金	19,740	20,040
長期前払費用	124,262	131,924
差入保証金	3,078,179	3,109,159
繰延税金資産	1,816,956	1,818,888
その他	184,445	252,088
貸倒引当金	△19,740	△20,040
資産合計	29,864,978	29,883,551

負債の部		
科目	当第2四半期末 (2021年9月30日現在)	前期末 (2021年3月31日現在)
流動負債	10,585,094	10,413,332
買掛金	1,868,724	1,731,519
短期借入金	5,666,076	4,570,076
リース債務	33,465	36,994
未払法人税等	360,082	560,345
未払消費税等	176,167	372,114
未成工事受入金	30,297	162,422
賞与引当金	441,921	433,564
その他	2,008,359	2,546,295
固定負債	6,820,971	7,492,947
長期借入金	3,871,634	4,297,172
リース債務	39,199	46,467
長期預り保証金	693,788	734,902
退職給付に係る負債	586,120	579,582
役員退職慰労引当金	421,500	647,000
資産除去債務	1,122,838	1,100,098
繰延税金負債	84,515	84,983
その他	1,375	2,741
負債合計	17,406,066	17,906,279
純資産の部		
株主資本	12,379,859	11,868,167
資本金	1,314,100	1,314,100
資本剰余金	1,824,791	1,824,791
利益剰余金	9,806,379	9,271,896
自己株式	△565,410	△542,620
その他の包括利益累計額	△8,539	△9,512
その他有価証券評価差額金	21,007	21,598
退職給付に係る調整累計額	△29,547	△31,110
非支配株主持分	87,592	118,616
純資産合計	12,458,912	11,977,271
負債・純資産合計	29,864,978	29,883,551

(記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。)

■ 連結損益計算書

(単位:千円)

科目	当第2四半期(累計)	前第2四半期(累計)
	自 2021年4月 1日 至 2021年9月30日	自 2020年4月 1日 至 2020年9月30日
売上高	17,005,355	14,582,579
売上原価	9,440,953	8,386,123
売上総利益	7,564,401	6,196,455
販売費及び一般管理費	7,162,218	7,215,888
営業利益又は営業損失(△)	402,183	△1,019,433
営業外収益	83,440	80,284
営業外費用	29,729	35,507
経常利益又は経常損失(△)	455,894	△974,656
特別利益	230,605	87,106
特別損失	65,368	4,786
税金等調整前四半期純利益 又は税金等調整前四半期純損失(△)	621,132	△892,335
法人税、住民税及び事業税	28,430	90,550
四半期純利益又は四半期純損失(△)	592,701	△982,886
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△31,023	△22,132
親会社株主に帰属する四半期純利益 又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	623,724	△960,753

(記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。)

会社概況

会社概要 (2021年9月30日現在)

■ 商号	アイエーグループ株式会社
■ 設立	1984年3月21日
■ 資本金	13億1,410万円
■ 商号変更	2008年10月1日
■ 代表者	代表取締役社長 古川 教行
■ 本社	神奈川県横浜市戸塚区品濃町545番地5
■ 事業内容	社内外に対してグループの方向性を明示するとともに、各種の専門サービスをもってグループ各社の事業運営を支援すること。
■ ホームページ	https://www.ia-group.co.jp/
■ 社員数	1,144名(グループ全社)
■ 株式上場取引所	東京証券取引所(銘柄コード7509)
■ 取引銀行	横浜銀行 東戸塚駅前支店 三井住友銀行 横浜駅前支店 三菱UFJ銀行 戸塚駅前支店 みずほ銀行 横浜駅前支店 三菱UFJ信託銀行 本店 大垣共立銀行 岐阜支店

主要関係会社 (2021年9月30日現在)

- **株式会社アイエー** <http://www.i-a.co.jp/>
 - ・株式会社アイエーオートボックス
 - カー用品事業
 - 日本最大のカー用品総合専門店チェーン「オートボックス」「スーパーオートボックス」および車検専門店「テクノキューブ」のフランチャイジー店舗の経営
 - ・株式会社アイエーマネージメントサービス
 - 提携企業の店舗指導・支援およびコンサルティング事業
 - **株式会社アルカンシエル** <https://www.arcenciel-g.jp/>
 - ブライダル事業
 - ハウスウエディングスタイルの結婚式場の経営
 - ・株式会社アルカンシエルプロデュース
 - ブライダル事業に関わるコンサルティング事業
 - **株式会社アイディーエム** <https://www.idm-net.jp/>
 - 不動産販売管理事業、保有不動産管理事業
 - 総合不動産事業および不動産賃貸管理サービス業務、建設事業、グループ資産の管理・運営
 - ・株式会社アイディーエムパートナーズ
 - 不動産管理業務
 - ・株式会社IDMobile
 - コンテナユニットの設計および企画製造販売業務
 - ・株式会社IAGコンストラクション
 - 不動産開発・管理・建設事業
 - ・株式会社エフ・エム・クラフト
 - 保有不動産管理業務
- ※株式会社アイディーエムは2021年7月31日付にて「株式会社IAGアセット」を吸収合併致しました。

役員 (2021年9月30日現在)

代表取締役社長	古川 教行
取締役副社長	古川 隆太郎
専務取締役	小野 敦
常務取締役	岡野 良信
取締役	足立 浩二
取締役	藤井 敏光
取締役	佐野 尚見
取締役	前川 昌之
常勤監査役	細矢 公司
監査役	今成 達之
監査役	齊藤 浩司

- (注) 1. 取締役佐野尚見氏および取締役前川昌之氏は、社外取締役であります。
 2. 監査役今成達之氏および監査役齊藤浩司氏は、社外監査役であります。
 3. 取締役前川昌之氏および監査役齊藤浩司氏は、公認会計士の資格を有しております。
 4. 当社は、取締役佐野尚見氏および取締役前川昌之氏、また監査役今成達之氏ならびに齊藤浩司氏を東京証券取引所の定めに基づく独立役員として指定し、同取引所に届け出ております。

株式の状況 (2021年9月30日現在)

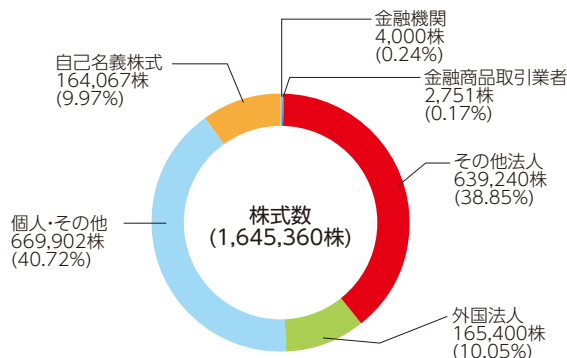
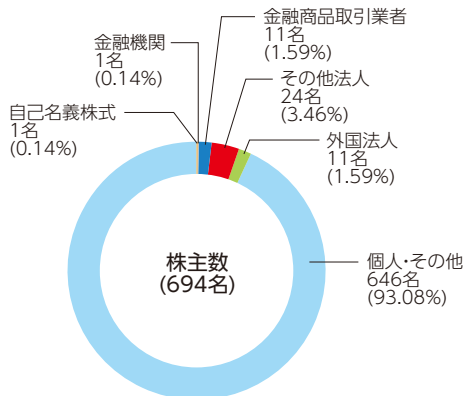
発行可能株式総数	5,348,800株
発行済株式の総数	1,645,360株
株主数	694名

大株主 (上位10名)

株主名	持株数	持株比率(%)
有限会社草創	580,400	39.18
ピーピーエフフォーファイデリティロープライズストックファンド	114,869	7.75
古川教行	48,580	3.27
古川恵子	48,360	3.26
内藤征吾	47,100	3.17
小黒良太郎	46,800	3.15
田畑憲士	38,000	2.56
株式会社オートバックスセブン	36,000	2.43
小黒美樹子	30,600	2.06
金野茂樹	24,600	1.66

(注) 持株比率は自己株式(164,067株)を控除して計算しております。

株式分布状況



株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
ご連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711 (通話料無料) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
上場証券取引所	東京証券取引所
公告の方法	電子公告により行う。 公告掲載 URL https://www.ia-group.co.jp/ (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載いたします。)

(ご注意)

- 株主様の住所変更、単元未満株式の買取請求、配当金の振り込み指定、その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。
口座を開設されている証券会社等にお問合せください。
株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。
なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

株式に関するお手続きについて

○特別口座に記録された株式

お手続き、ご照会等の内容	お問 合 せ 先	
○特別口座から一般口座への振替請求 ○単元未満株式の買取請求 ○住所・氏名等のご変更 ○特別口座の残高照会 ○配当金の受領方法の指定(※)	特別口座の 口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 連絡先:東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711 (通話料無料) 郵送先:〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
○郵送物等の発送と返戻に関するご照会 ○支払期間経過後の配当金に関するご照会 ○株式事務に関する一般的なお問合せ	株主名簿 管理人	[手続き書類のご請求方法] ○インターネットによるダウンロード https://www.tr.mufg.jp/daikou/

(※)特別口座に記録された株式をご所有の株主様は、配当金の受領方法として株式数比例配分方式はお選びいただけません。

○証券会社等の口座に記録された株式

お手続き、ご照会等の内容	お問 合 せ 先	
○郵送物等の発送と返戻に関するご照会 ○支払期間経過後の配当金に関するご照会 ○株式事務に関する一般的なお問合せ	株主名簿 管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 連絡先:東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711 (通話料無料) 郵送先:〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
○上記以外のお手続き、ご照会等	口座を開設されている証券会社等にお問合せください。	

